

— 不断の努力、大舞台で花開く

生徒たちの活躍

graduations



令和4年度 全国高等学校 ギター・マンドリン音楽コンクール

久慈高等学校マンドリン部が、8月3、4日に大阪府泉佐野市で開催された全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクールで優良賞を受賞。翌週には東京都で開催された令和4年度全国高等学校総合文化祭にも出場し、見事な演奏を披露しました。同部部長の赤坂悠楽さんは「大きな舞台で緊張しましたが、普段から

優良賞

久慈高等学校マンドリン部

本番を想定した練習をしていたので、自分たちらしい演奏ができたと思います。前回までは録音審査や、対面審査だったので、久しぶりにお客さんが入ったホールで演奏ができて楽しかったです。忙しい中丁寧に指導してくれた顧問の先生やコーチの皆さんに、心から感謝しています」と思いを語りました。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会ウエイトリ
フティング競技
男子55kg級 第1位

おおさわ そうま
大沢 颯真さん
(久慈工業高等学校3年)

高総体は最後の大会だったので、とても緊張しました。大会前はあまり練習に参加できず不安がありましたが、今までやってきたことを出し切ろうと思い競技に臨みました。本番では今までの練習で培ってきたことを発揮し、競技をやりきることができました。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会陸上競技
女子走幅跳 第1位
2022 岩手県陸上競技
選手権大会
女子走幅跳 第1位
第77回国民体育大会
陸上競技少年女子共
通走幅飛 出場

おおみち そら
大道 空さん
(久慈高等学校1年)

2回目までの跳躍で記録を出せず焦りましたが、勝つという強い気持ちで臨み、3回目の跳躍で自己ベストを出すことができました。次の東北総体では大学生と戦うこともありますが、年齢差は考えず自己ベスト更新を目指し、順位がついてくるよう頑張ります。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会ウエイトリ
フティング競技
男子96kg級 第1位

かみしょうじこうたろう
上正路康太郎さん
(久慈工業高等学校3年)

バーベルを床から持ち上げるときに、前側に倒れる癖を修正して大会に臨みました。雰囲気にもまれてしまい、とても緊張しましたが、練習の成果を発揮し自己ベストを更新することができました。1位を取れるとは思ってなかったので、とてもうれしかったです。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会ウエイトリ
フティング競技
男子73kg級 第1位
第49回東北総合体育大会
ウエイトリフティング競技
男子73kg級 第2位
第77回国民体育大会ウエイトリ
フティング競技男子73kg級 出場

よつやく そうま
四役 颯真さん
(久慈工業高等学校3年)

高総体は岩手県高校新記録、大会新記録を樹立することができてうれしかったです。インターハイでは納得のいく記録を出すことができませんでしたが、国体に出場予定なので、リベンジを兼ねて8位入賞を目指し、岩手県代表として頑張りたいと思います。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会ウエイトリ
フティング競技
女子64kg級 第1位

つないぐちはるな
津内口遙渚さん
(久慈工業高等学校2年)

大会に向けて、フォームの改善に取り組みました。岩手県では同じ階級の人が少ないので、東北大会で同じ階級の人と競い合い戦えたことが、楽しかったです。次の試合に向けて体重を増やし、試技回数数の6本全てを挙げることを目標にトレーニングをしています。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会陸上競技
男子400mH 第1位
男子八種競技 第1位
男子4×400m 第1位
第77回東北高等学校
陸上競技大会
男子八種競技 第2位

くせ しせい
久世 紫聖さん
(盛岡南高等学校3年・久慈中出身)

高総体では大会新記録で優勝しましたが、納得のいく結果ではありませんでした。東北大会は不安がありましたが、自己ベストを更新しインターハイ出場を決めることができてうれしかったです。最後の大会である秋季大会は、記録を残せるよう頑張りたいです。



第74回岩手県高等学校
総合体育大会陸上競技
女子七種競技 第1位
第77回東北高等学校
陸上競技大会
女子七種競技 第3位

はりま ゆな
播磨 優和さん
(花巻高等学校3年・夏井中出身)

インターハイでは、レベルの高い試合を目の当たりにし、自分との実力差を見事に見せつけられました。思うような結果が出せず悔しい気持ちもありますが、充実した2日間でした。3年間支えてくださり応援してくださった皆さん、ありがとうございました。

このほかにも、多くの生徒が活躍しました

- 第69回春季東北地区高等学校野球岩手大会 第3位 久慈高等学校
- 全国水産高校生意見体験発表会東北大会 優秀賞 日当さくらさん(久慈東高校学校2年)

※3位入賞または上位大会出場者を紹介。複数の種目で上位入賞の選手は、最上位の種目のみ掲載。
※次号以降もインタビューを掲載予定です。